

Queen Bee User Manual



各コントロールについて

- LEVEL** 音量を調節します。
- BUZZ** 第1、第2トランジスタからの信号が第3トランジスタにどれだけ送られるかを設定することで、歪みレベルを設定します。
- BASS Switch** 3つの異なるレベルの低音を切り替えます。このコントロールをトランジスタ#3の前に配置することで、トランジスタ#3に当たる低音の量を調節することができます。MAX（スイッチ右）はすべての低音域を通過させ、HALF（スイッチ中央）は177hz以下の低音域をロールオフし、MIN（スイッチ左）は347hz以下の低音域をロールオフします。

TREBLE 高音域を調節します。

ON/OFF Footswitch オン/オフを切り替えるスイッチです。

入出力について

INPUT 1/4" モノラル標準フォン入力端子

OUTPUT 1/4" モノラル標準フォン出力端子

電源について

BATTERY

9ボルト電池(006Pバッテリー)で駆動させることも可能です。電池交換の際は、筐体左右のネジを回して外し、ペダルの上部と下部を分離して電池を交換します。

DC INPUT

高品質で安定化された2.1mm x 5.5mm プラグの9VDC **センタープラス電源**で動作します。また、ペダルの破損の恐れがありますので、DC分配ケーブルは使用しないでください。

※一般的なセンターマイナス電源では動作しません。接続電源を必ずご確認ください。

内部 BIAS トリマーについて

トランジスタ#3のバイアスを設定する内部トリマーが装備されています。9ボルトで電源を供給する場合、2ボルトから6.5ボルトの範囲で設定できます。トリマーを時計回りに回すとバイアス電圧が上昇し、音量と高音が増し、コンプレッションの少ないサウンドとフィーリングになります。トリマーを反時計回りに回すと電圧が下がり、音が柔らかくなり、コンプレッションが強くなり、歪みが増します。これらの設定は、ギターのリウム・ノブを絞ったときのペダル歪み具合に影響しますので、調節の際には必ず確認してください。

※設定レベルによっては音が出ない、場合によっては製品破損につながる場合がございますので調節の際は少しずつ慎重に行なってください。

Queen Bee について

Custom Shop Queen Beeは、3つのNew Old Stock Military "Flying Saucer" ゲルマニウム・トランジスタを搭載し、アンプライクに動作するペダルです。

ギターのリウム・ノブを下げることによる素晴らしいクリーンアップ、甘いミッド、明瞭さ、サステーン、ハーモニクス...全てがそこにあります。

第1と第2トランジスタは、第3トランジスタに対し高い負荷をかけるために最大ゲインを達成するように構成されており、2トランジスタのファズでは不可能なほどのサステーンと歪みを生み出すと同時に、このようなハイゲイン・デザインのパedalとしては低ノイズを実現。トレブルを調節するPassiveHi-Cut Toneコントロールを搭載し多くのアンプで最高のパフォーマンスを達成します。さらに、ロスレス3ポジション Bassスイッチ(第3トランジスタの前に配置)によって、低域を調節し、ボトムエンドをタイトに保ちます。

2次高調波が多く含まれた荒々しく非対称な波形で、甘く、豊かで、圧倒的なサステーンを持ち、ミックスの中で際立つサウンド。

ペダル内部には、トランジスタ#3のバイアスをDC2~6ボルトの範囲で調節するためのトリマーを設置。

推奨は3~4ボルトの間ですが、トリマーを少し回すだけで、サウンド、音量、コンプレッション特性が劇的に変化します。

Fulltone 3PDT フットスイッチによるトゥルーバイパス切り替えを備えており、ペダルがバイパスされている間でも信号の整合性を最大限に保ちます。

Beeにはゲルマニウム・トランジスタが使用されているため、電池または「**センタープラス**」の安定した電源のみを使用してください。

ペダルにダメージを与える可能性があるためDC分配ケーブルは使用しないでください。